

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15010

経済動向調査分析事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	1	地域を支える既存産業の振興
施策	1	地域を支える既存産業の振興
取組方針	1	製造業の強みを次世代に引き継ぐための中核的企業の発掘と成長の促進

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業 中事業			

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	産業政策課	吉村 智史 435-1040
事業実施の根拠法令			関連課	全局局		

1 事業内容

	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
事業目的	和歌山市内の景況・経済実態を迅速かつ正確に把握できるような情報収集を行い、各課に配布するとともに、各行政施策を企画立案するための基礎資料として提供するもの。		<p>1 和歌山市景況動向調査</p> <p>和歌山社会経済研究所がアンケート方式で実施している景気動向調査から市内企業の回答を抽出し、判断指数としてBSI（ビジネス・サーベイ・インデックス）を用いて分析を行う。（年4回調査）</p> <p>【調査項目】景況・業況・売上・収益・仕入価格・販売価格の動向・資金繰り・雇用等</p> <p>2 和歌山市経済動向調査</p> <p>様々な経済指標をもとに、本市経済の状況を把握するために作成する。</p> <p>【調査項目】景気動向指数、鉱工業生産指数、住宅新設着工戸数、新車登録販売台数、公共工事請負額、消費者物価指数、企業倒産件数、百貨店・スーパー販売額、家計消費支出、総実労働時間・実質賃金指数</p>			
事業内容	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	
	・和歌山市景況動向調査報告書及び経済動向調査報告書を作成し、行政施策の参考とするため関係各課に配布。また、市内事業所を訪問し、現状・課題の把握を行った。 ・わかやまし産業ファイルを作成し、市民・関係機関・視察者へのPR・情報提供を行った。	・和歌山市景況動向調査報告書及び経済動向調査報告書を作成し、行政施策の参考とするため関係各課に配布。また、市内事業所を訪問し、現状・課題の把握を行った。 ・わかやまし産業ファイルを作成し、市民・関係機関・視察者へのPR・情報提供を行った。	・和歌山市景況動向調査報告書及び経済動向調査報告書を作成し、行政施策の参考とするため関係各課に配布。また、市内事業所を訪問し、現状・課題の把握を行う。 ・わかやまし産業ファイルを作成し、市民・関係機関・視察者へのPR・情報提供を行う。	・経済動向調査報告書を作成し、行政施策の参考とするため関係各課に配布。また、市内事業所を訪問し、現状・課題の把握を行う。 ・わかやまし産業ファイルを作成し、市民・関係機関・視察者へのPR・情報提供を行う。	・経済動向調査報告書を作成し、行政施策の参考とするため関係各課に配布。また、市内事業所を訪問し、現状・課題の把握を行う。 ・わかやまし産業ファイルを作成し、市民・関係機関・視察者へのPR・情報提供を行う。	

2 事業コスト

事業費等(千円)	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	656	656	612	609	612	572	0	0	40	0	
伸び率(%)	0%	0%	△6.7%	△7.2%	0%	△6.1%	△100%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	5,043	2,017	1,713	1,791	1,886	1,886	0	0	0	0
	正規職員以外	0	0	659	432	430	859	0	0	0	0
	小計	5,043	2,017	2,372	2,223	2,316	2,745	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源(税等)	656	656	612	609	612	572	0	0	40	0	
所要人数(人)	正規職員	0.65	0.26	0.22	0.23	0.24	0.24	0.00	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.29	0.19	0.19	0.38	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	手数料572千円、消耗品費40千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
景況動向調査報告書の作成		回	目標値	4	4	4		
			実績値	4	4	4		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
和歌山市経済動向調査報告書の作成		回	目標値	4	4	4	4	
			実績値	4	4	4		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
景況動向調査報告書の通知回数		回	目標値	4	4	4		
			実績値	4	4	4		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
和歌山市経済動向調査報告書の通知回数		回	目標値	4	4	4	4	
			実績値	4	4	4		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>和歌山市景況動向調査、和歌山市経済動向調査いずれも、迅速に作成・配布することで各行政施策を企画立案するための基礎資料として有効に活用できる。</p> <p>ただし、和歌山市景況動向調査については、和歌山社会経済研究所が全県的に調査しているもののうち、市内事業者分を抽出したものを手数料を支払い入手してきたが、和歌山社会経済研究所が公表している県全体分と市内抽出分の調査結果に大きな差異はないため、和歌山社会経済研究所の県全体の調査結果や、和歌山財務事務所や県、和歌山商工会議所が実施している調査結果で景況感を測り、各行政施策を企画立案するための基礎資料とすることができるため、それらを活用することでコスト削減の余地がある。</p>
見直し・改善内容	<p>令和6年度は、これまでの和歌山社会経済研究所へ手数料を支払い、データを手入する調査手法ではなく、和歌山社会経済研究所の県全体データと和歌山財務事務所や県、和歌山商工会議所が実施している調査結果を活用することで、市内企業の景況感を把握し、手数料分のコストを削減する。</p>